

議案第59号

衛生センター解体工事請負変更契約の締結について

南あわじ市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年南あわじ市条例第46号）第2条の規定に基づき、先に議会の議決に付し、工事請負契約を締結した衛生センター解体工事について、工事請負業者の事前調査により、施設外壁等にアスベストの含有が確認されたことに伴い、撤去作業を追加したいので、下記のとおり工事請負変更契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。

令和4年8月29日提出

南あわじ市長 守 本 憲 弘

記

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 契約の目的 | 衛生センター解体工事 |
| 2 変更契約金額 | 237,116,000円 |
| | (現契約金額 143,000,000円) |
| 3 今回変更による増額 | 94,116,000円 |
| 4 契約の相手方 | 光洋建設 株式会社 |
| | 代表取締役 長尾 洋司 |

衛生センター解体工事 変更概要書

1. 目的

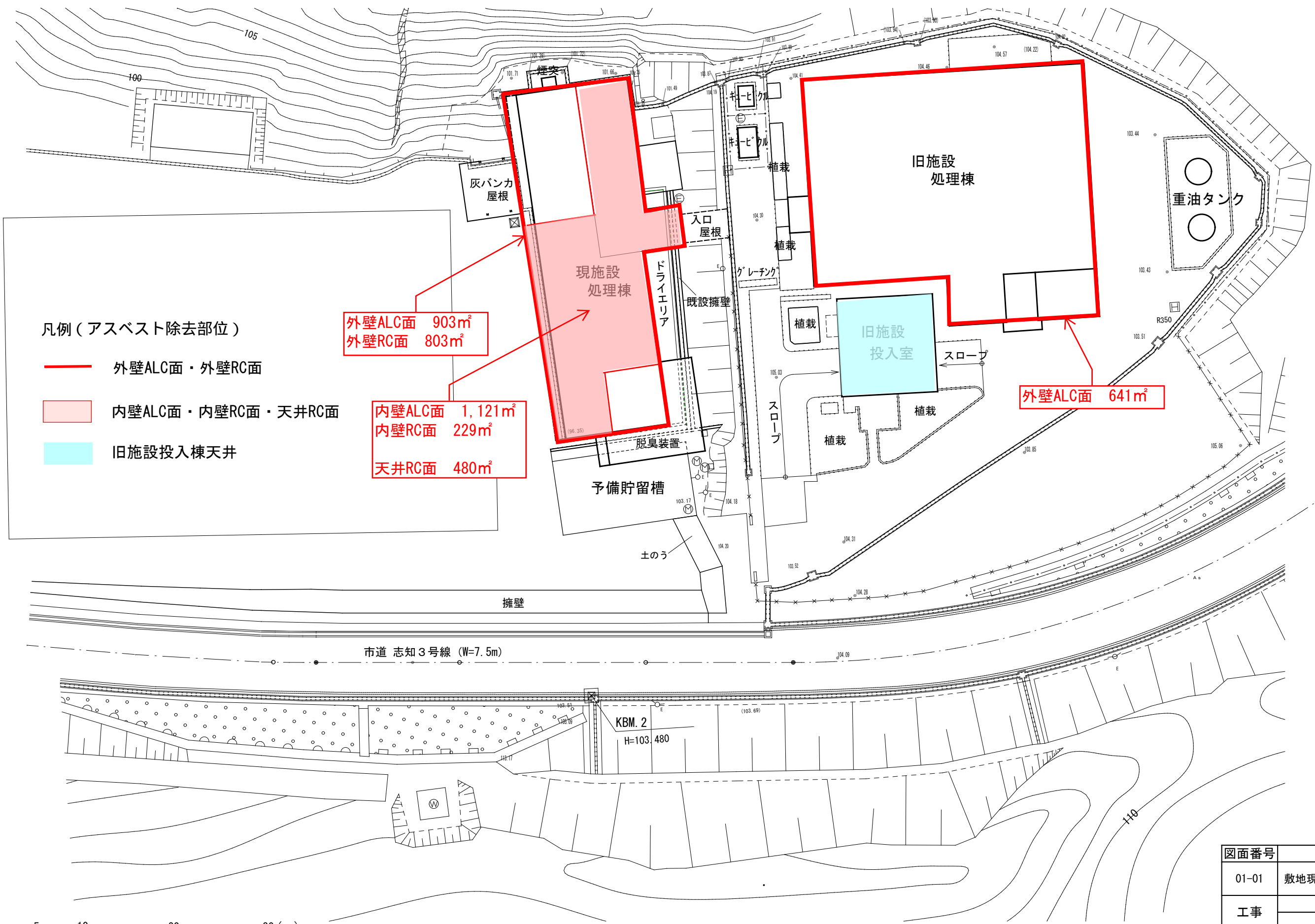
工事請負業者の事前調査により、施設外壁等にアスベストの含有が確認されたことに伴い、撤去作業を追加する。

2. 工事変更概要

建築一式（解体）工事

アスベスト撤去工（追加）

・旧施設 外壁（ALC面）	A= 641 m ²
・現施設 外壁（ALC面）	A= 903 m ²
〃（RC面）	A= 803 m ²
内壁（ALC面）	A=1,121 m ²
〃（RC面）	A= 229 m ²
天井（RC面）	A= 480 m ²
合計	A=4,177 m ²



凡例 (アスベスト除去部位)

- 外壁ALC面・外壁RC面
- 内壁ALC面・内壁RC面・天井RC面
- 旧施設投入棟天井

外壁ALC面 903㎡
外壁RC面 803㎡

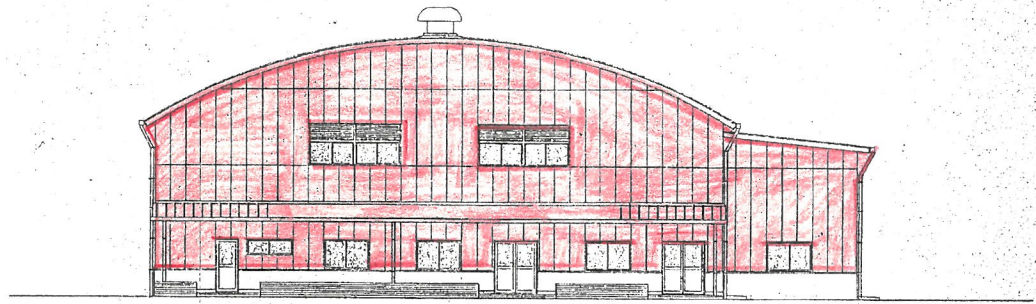
内壁ALC面 1,121㎡
内壁RC面 229㎡
天井RC面 480㎡

外壁ALC面 641㎡

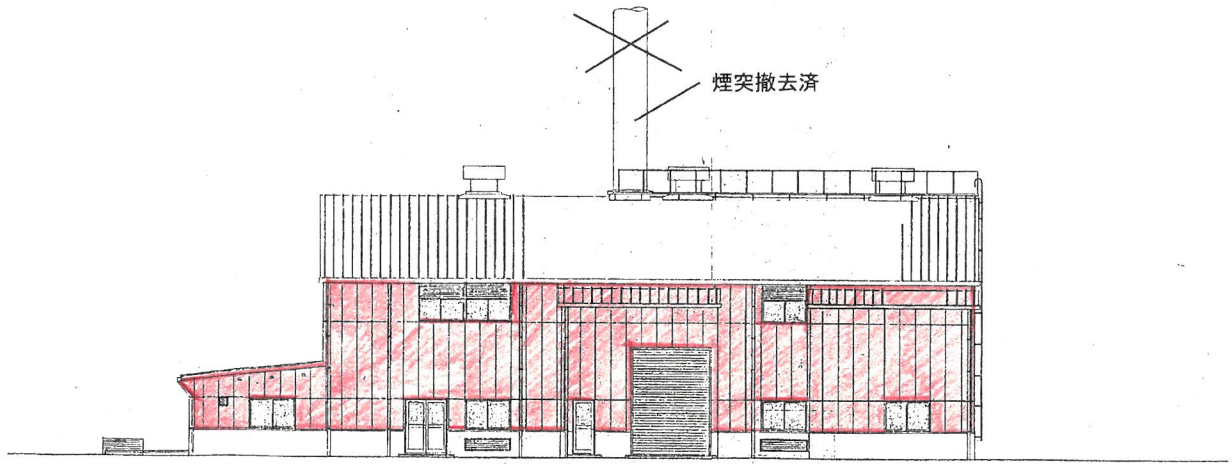


参考図

図面番号	図面の名称	
01-01	敷地現況図	S=1/400
工事		
設計		
衛生センター解体工事 南あわじ市		



北面 立面図 1/100



ALC面

西面 立面図 1/100

旧施設

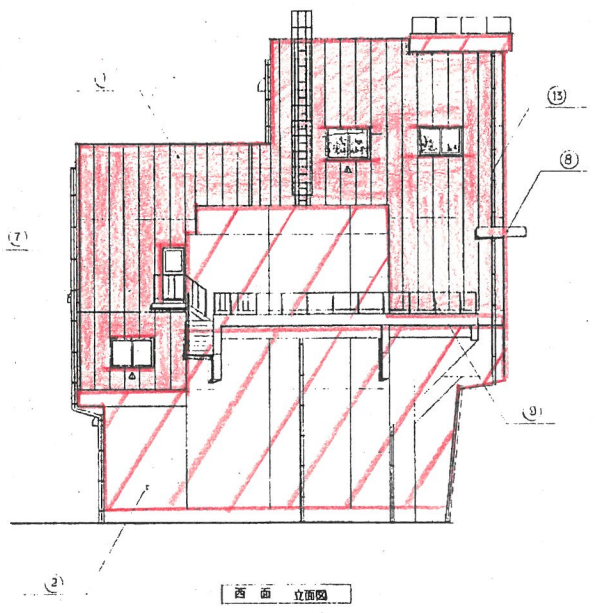
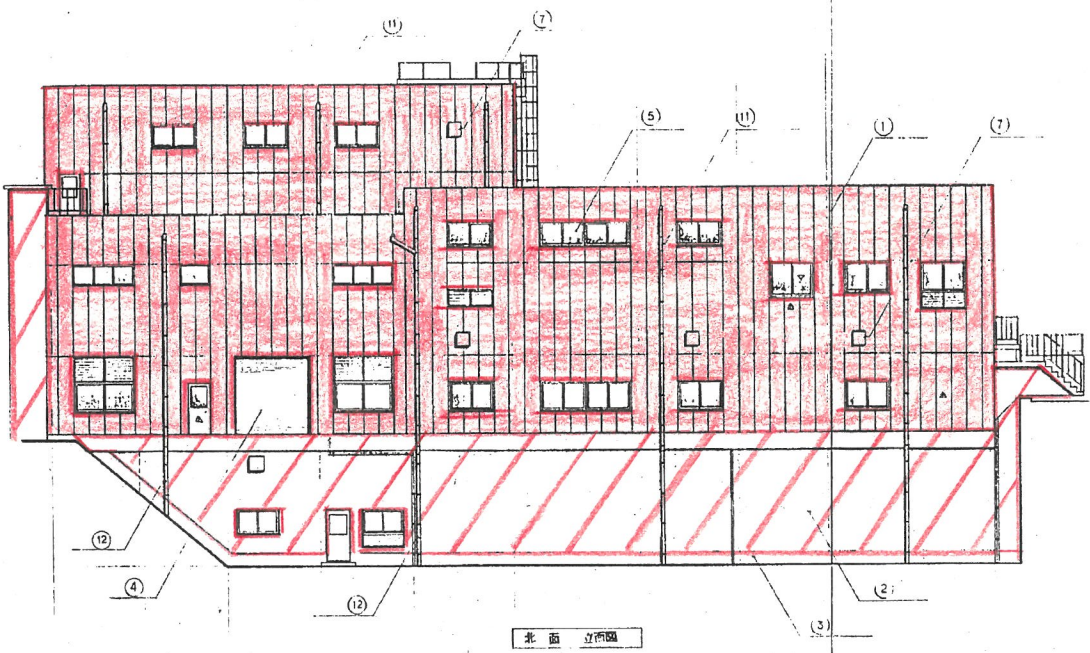
02-12 立面図	
事業名	三原郡衛生一部事務組合 殿
図名	既存建築確認取組工事 立面図 1/100



REVISIONS		REVISIONS	
NO.	DATE	BY	REMARKS
1	7.6		
2			
3			
4			
5			
6			

ALC面

RC面



1	ALC部外、ガラス窓枠	7	壁紙	15	ガラス
2	ALC部内、ガラス窓枠	8	床	16	ガラス
3	ALC部内、ガラス窓枠	9	4x4 S.P.32A 窓枠		
4	自動ドア	10	4x4 S.P.32A 窓枠		
5	ガラス	11	ガラス		
6	ガラス	12	ガラス		

現施設

03-10 立面図

NO.	DATE	BY	REMARKS
1			
2			
3			
4			
5			
6			

議案第60号

(普) 堀岸川護岸整備工事(第2期) 請負変更契約の締結について

南あわじ市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(平成17年南あわじ市条例第46号)第2条の規定に基づき、先に議会の議決に付し、工事請負契約を締結した(普)堀岸川護岸整備工事(第2期)について、工事の精算に伴う土工の精査等のため変更を行いたいので、下記のとおり工事請負変更契約を締結するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。

令和4年8月29日提出

南あわじ市長 守本 憲弘

記

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 契約の目的 | (普) 堀岸川護岸整備工事(第2期) |
| 2 変更契約金額 | 290,991,800円 |
| | (現契約金額 293,109,300円) |
| 3 今回変更による減額 | 2,117,500円 |
| 4 契約の相手方 | 栄和興業株式会社 |
| | 代表取締役 川原 哲治 |

(普) 堀岸川護岸整備工事 (第2期) 変更概要書

1. 変更内容

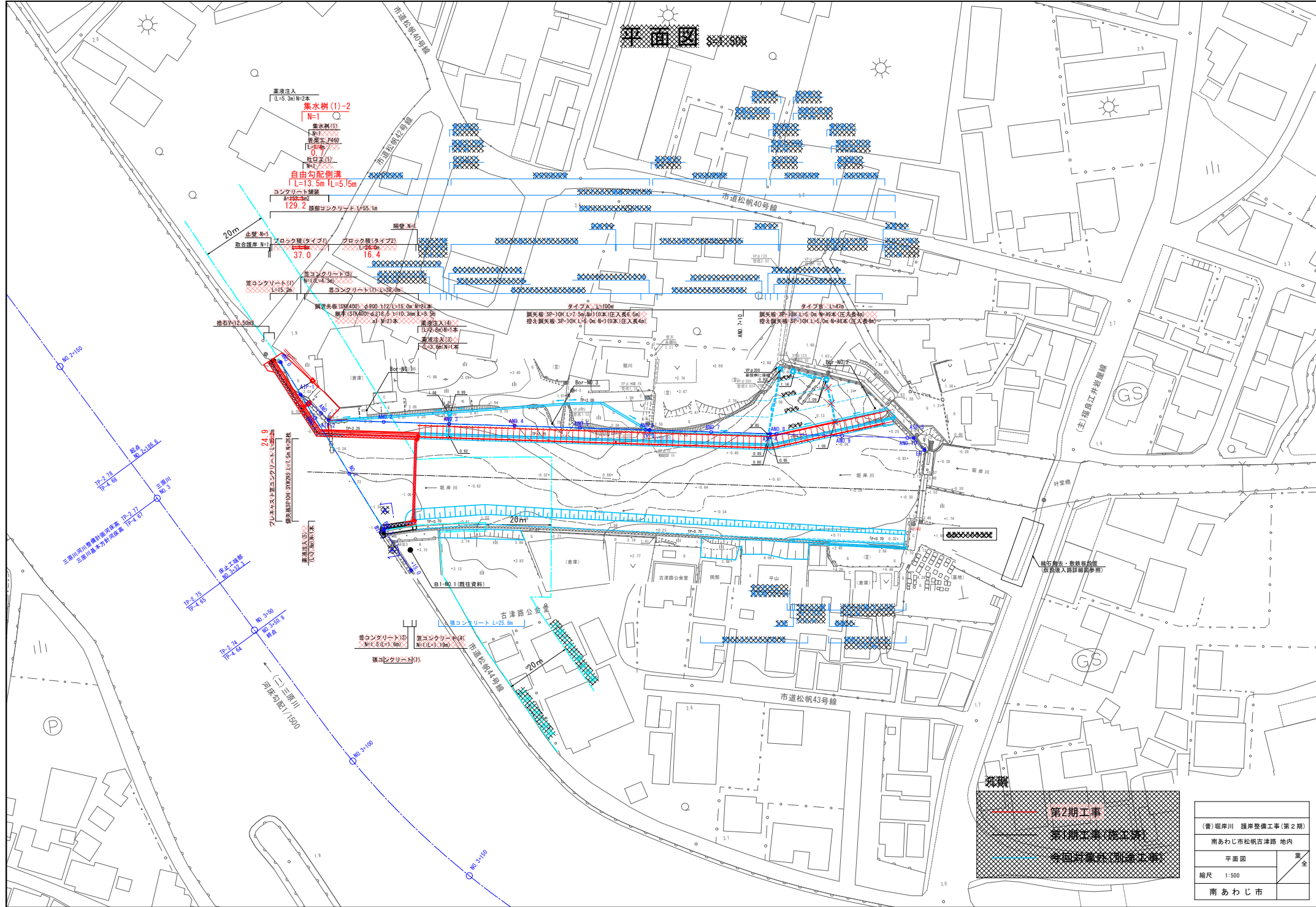
本工事の精算に伴う変更契約となります。減額の大きな要因は、最終となる3期工事で引き続き既設の工事用仮設道を必要とすることから土砂の搬出や処分費が不要となったことによるものです。また、これに付随し、土砂等搬出時に配置予定であった交通誘導員の費用を減額します。その他、防食工における塩水の浸水防止のため、水中硬化形パテを使用予定でありましたが、コンクリートでの代替が可能となったこと等が主な要因です。次に、増額の主な要因は、進入道路の変更に伴う仮設道の設置や現場内での地盤確保のための安定処理等が主な要因です。

2. 工事変更概要

	当初		変更後
河川土工	1. 0式	⇒	1. 0式
鋼管矢板 (右岸)	21本	⇒	21本
鋼矢板 (右岸)	159枚	⇒	159枚
床止工	25. 2m	⇒	24. 9m
笠コンクリート (左岸)	2. 7m	⇒	2. 7m
法覆護岸工	55. 1m	⇒	55. 1m
根固め工	24㎡	⇒	24㎡
付帯道路工	1. 0式	⇒	1. 0式
構造物撤去工		⇒	1. 0式
仮設工	1. 0式	⇒	1. 0式

※水中硬化形パテ・・・水中でも固まるパテ状の材料

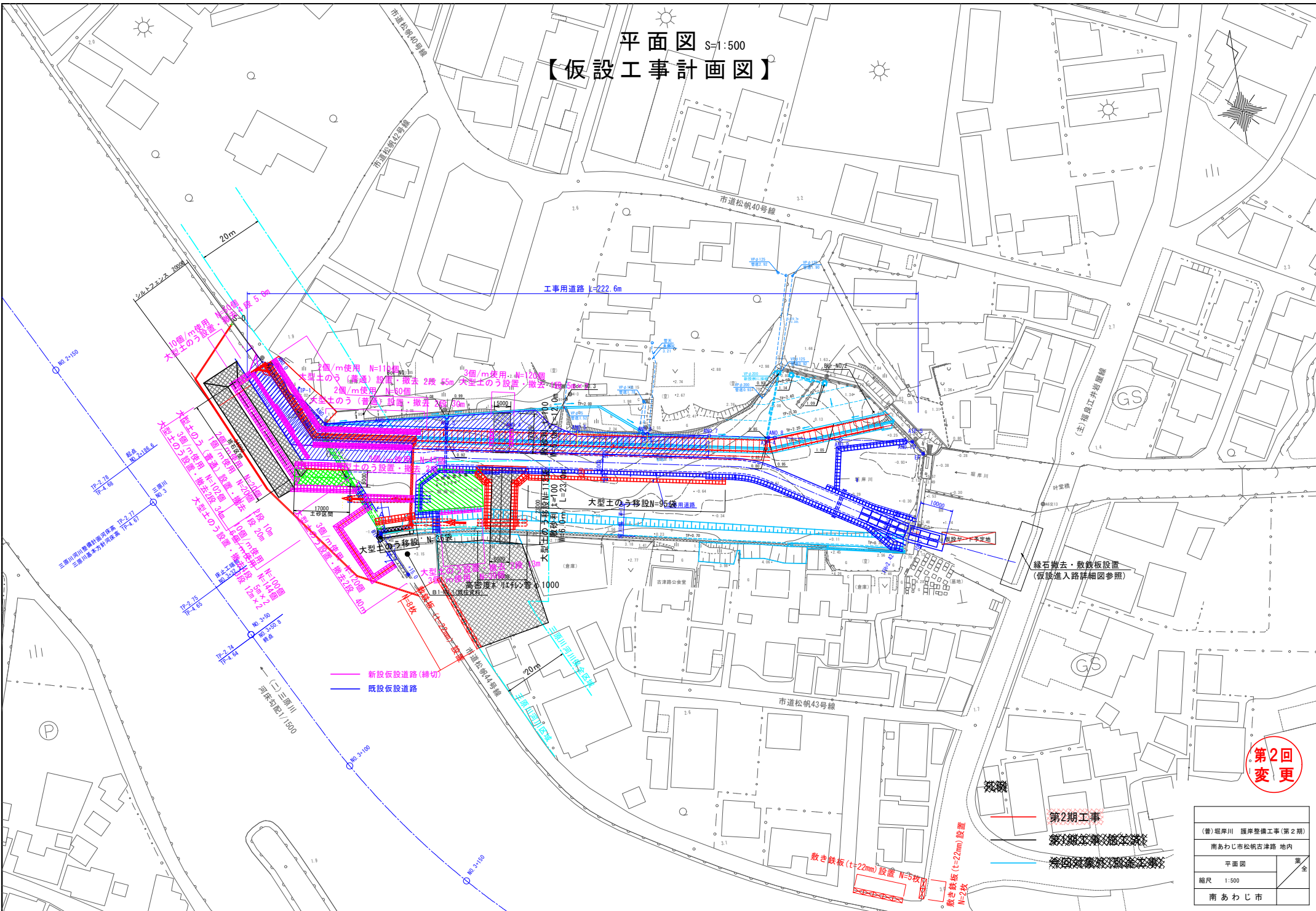
平面図



第2期工事
 第1期工事(完成済)
 前面新築(別添工事)

(普) 堀岸川 護岸整備工事(第2期)	
南あわじ市松帆古津路 地内	
平面図	東全
縮尺 1:500	
南あわじ市	

平面図 S=1:500
 【仮設工事計画図】



工事用道路 L=222.6m

10個/m使用 大工士のう設置 5.9m

2個/m使用 N=110個
 大工士のう (溝道) 設置・撤去 2段 55m

3個/m使用 4=120個
 大工士のう設置・撤去 4段 55m

2個/m使用 N=60個
 大工士のう (溝道) 設置・撤去 2段 55m

大工士のう設置・撤去 2段 55m

大型土のう移設 N=96枚

--- 新設仮設道路(締切)
 --- 既設仮設道路

緑石撤去・敷鉄板設置
 (仮設進入路詳細図参照)

第2回
 変更

第2期工事

敷き鉄板 (t=22mm) 設置
 N=2枚

(昔)堀岸川 護岸整備工事(第2期)	
南あわじ市松帆古津路 地内	
平面図	葉全
縮尺 1:500	
南あわじ市	